

第10期 松江NPOネットワーク事業 (2020.10.1~2021.9.30)

★印は、次ページからの資料で詳細を報告している事業です。

1. 交流・情報共有事業

- (1) 総会ならびに交流会の開催 ★
- (2) 情報発信（メーリングリスト、ブログ、Facebook）
- (3) ネットワークづくり

2. スキルアップ事業

- (1) 自主・共催 勉強会の開催 ★
- (2) 他の勉強会への参加促進
- (3) 団体のサポート（講師派遣、相談）★
- (4) 役員研修 ★

3. 協働の推進事業

- (1) しくみづくり（諸会議への参加）
 - ・ 松江市行財政改革推進委員会（おやこ劇場松江センター）
 - ・ 松江市生活環境保全審議会（もりふれ倶楽部）
 - ・ 松江市総合計画・総合戦略推進会議（竹田）
 - ・ 松江市総合計画審議会（原田）
 - ・ 松江市社会福祉審議会（竹田）
 - ・ 松江市共創のまちづくり企画運営委員会（竹田・原田）
 - ・ 松江市市民活動センター指定団体連絡会（竹田・原田）
 - ・ 島根県県民いきいき活動促進委員会（原田）
- (2) 人材育成（共創・協働コーディネーター育成）
 - ・ 松江市職員 NPO 法人派遣研修の企画・運営 ★
- (3) 出会いの場づくり [交流会の開催（NPO、行政、企業等）]
 - ・ 共創のまちづくり企画運営委員会への参画 ★
 - ・ 松江市市民活動センター指定団体連絡会への参画 ★
 - ・ 2020 国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル in しまね ★

4. その他団体の目的を達成するために必要な事業

- 第6回 都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査 ★
- 松江市文化芸術振興計画(案)について地域振興課と文化関係者による意見交換会の実施に関するコーディネート ★
- 山陰地域のNPO法人に関する活動調査 ★

第10期 主な事業

事業 1. 交流・情報共有 — (1) 総会ならびに交流会の開催

● 松江 NPO ネットワーク第9期通常総会・交流会 (11/13)

参加者：正会員17法人（出席9法人、委任出席8法人）

賛助会員〈個人〉4名、〈団体〉1団体

ゲスト 島根県環境生活部環境生活総務課 NPO 活動推進室 曾田祐子室長

松江市民部市民生活相談課 二村 眞課長、妹尾美央さん、門脇八恵さん

所感：後半は情報交換の時間を取って、県や市、各法人の活動の様子を聞いた。新型コロナウイルスの影響で大変な時ではあるが、やはり直接会って話をする事の大切さをあらためて感じた。県が6月の補正予算で立ち上げた補助事業について、松江NPOネットワークが提出した要望書がきっかけのひとつとなったと室長から話があった。また、支援を受けたNPO側がその補助をどのように活用しているのか、事業を実施する側と一緒に聞くことができた。



事業 2. スキルアップ — (1) 自主・共催 勉強会の開催 (年4回程度)

① NPO マネジメント研修「知って役立つ！理事会と監査のキホン」

主催：(公財)ふるさと島根定住財団

共催：松江 NPO ネットワーク

※ オンライン開催

第1回 (8/5)：理事会編

非営利組織評価センターの山田泰久さんの講義を聴いたあと、参加メンバーでグループセッションをし、研修の感想や活動に活かしたいことや改善点を共有した。団体によって理事会のありかたも様々だと思うが、選ばれた理事は、どこを向いて、どこへ向かって活動に取り組むべきか、あらためて考える機会になった。

第2回 (8/26)：監査の役割編

1回目と同様に山田さんの講義を聴いたあと参加者同士でグループセッションをおこなった。受講者の中には「決算書類をチェックするだけが監査だと思っていた」という声も聞かれ、適正な監査をおこなうには、監事は一定の緊張感を保ちつつも、同じ目的達成のために協働する仲間という意識をもち、1年を通して監事監査に取り組むことが大切だということ。また、そのための理事や事務局とのコミュニケーションが大事だということなどについて学んだ。



「NPOの監事ハンドブック」
(一財)非営利組織評価センター(JCNE)発行

NPOの監事ハンドブック

検索

② 令和3年度 松江市職員地域法人派遣研修

主催：松江市（人事課）

共催：松江 NPO ネットワーク

※ オンライン開催

松江市が 2011 年から開始し、2016 年から当 NPO ネットワークが協働で企画・運営を行ってきた「松江市職員 NPO 派遣研修」は、今年度 5 名の研修生が 6 法人へ出かけて研修をおこなう予定だった。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大によって派遣研修は中止となったため、2 日間にわけてリモートで研修をおこなった。

1 日目 (8/23)

参加者：研修生、松江市（人事課・市民生活相談課）、松江 NPO ネットワーク、

- 内 容：
- ① 研修の目的と主任主事に求められる能力について（人事課）
 - ② 研修生自己紹介
 - ③ ・ 県内 NPO 法人の状況と松江 NPO ネットワークについて
・ 島根県と松江市の市民活動の歴史について
・ NPO 法人の多様さについて（松江 NPO ネットワーク）
 - ④ 松江市の共創のまちづくりの取り組みについて（市民生活相談課）

2 日目 (8/30)

参加者：研修生、受入予定だった NPO 法人、松江市人事課、松江 NPO ネットワーク

- 内 容：
- ① 研修生自己紹介
 - ② 各 NPO 法人の 5 分間事業紹介リレー
 - ③ 講義「なぜ NPO(と関わりを持った方がよいのか)」
講師：毎熊浩一氏（島根大学教授・松江 NPO ネットワーク役員）
 - ④ 質疑応答

〈スケジュール〉

- 6/28 打ち合わせ（人事課、竹田、原田）
8/9 打ち合わせ（竹田、原田）
8/17 打ち合わせ（人事課、市民生活相談課、竹田、原田）
8/19 打ち合わせ（竹田、原田）
9/10 ふりかえり（人事課、竹田、原田）

〈活動紹介で協力いただいた法人〉

- ・ あしづえ
- ・ 松江音楽協会
- ・ おやこ劇場松江センター
- ・ もりふれ倶楽部
- ・ まちづくりネットワーク島根
- ・ プロジェクトゆうあい



③ 知っておきたい NPO 法人の終活（12月23日開催予定）

主催：松江 NPO ネットワーク 共催：(公財)ふるさと島根定住財団・松江市

※第 10 期に関係者と企画・打ち合わせ等をおこなった。

- 9/23 打ち合わせ（竹田、原田） 9/24 打ち合わせ（定住財団、原田）
9/28 打ち合わせ（定住財団、竹田、原田）

事業 2. スキルアップ ー (3) 団体のサポート (講師派遣、相談)

【講師派遣】

● 講座「信頼と支持を得るための、組織の情報開示・情報発信を考える」(10/27)

主催：まつえ市民活動支援協議会

参加者：まつえ市民活動支援協議会理事7名

松江 NPO ネットワーク 2名 (竹田・原田)

内容：(1) しまね社会貢献基金の概要、手続きについて

① 「しまね社会貢献基金」とは

② 登録団体になるためには

③ 寄付してもらうためには

(2) 情報発信・開示について

(3) CANPAN とは

(4) 質疑応答、まとめ



経緯・所感：資金調達で苦労するなか「寄付を集めるために『しまね社会貢献基金』に団体登録したい、その方法を教えてほしい」という相談があった。しかし、ただ基金に団体登録するのではなく、「信頼できる団体、共感できる活動をしている団体だと知ってもらうことが大切」というこちらの想いを伝え、今回の勉強会に至った。勉強会を進めるうちに、寄付をしてくれる人や活動を応援してくれる人の目線で見ると、どんな情報が必要で今何ができていないのか、今後何をしていくべきかが見えてきて、最後には役割分担やすべきことのスケジュールの話をしてくださったのが印象的だった。

【相談】

- まつえ市民活動支援協議会：CANPAN 入力作業・CANPAN 相談 (11月：メールにて)
- 松江サードプレイス研究会：CANPAN 作業、定款相談 (12/16、2/10、5/7、6/11)
- 福祉アミーゴの会：事業継承 (6/23)
- 出雲市における NPO ネットワーク形成に関する相談 (7/9)

事業 2. スキルアップ ー (4) 役員研修

- 中間支援組織・支援センター役職員合同研修 2021「NPO のガバナンスの基本をどう支援するか？～定款に沿った組織運営を支えるために～」(4/25:オンライン)
- (一財) 非営利組織評価センター主催「NPO の監事のための Meetup Vol.01～よき運営、よきガバナンスを目指して～」(5/24:オンライン)
- 理事監事の職務オンラインセミナー (7/13:オンライン)
- NPO の監事のための Meetup Vol.02 (7/16:オンライン)

事業 3. 協働の推進 — (3) 出会いの場づくり [交流会の開催 (NPO、行政、企業等)]

- 共創のまちづくり企画運営委員会への参画 (3/22、7/26)
- 松江市市民活動センター指定団体連絡会への参画 (3/12、7/20)
 - ・ 2団体が新たに加盟 (まつえ環境市民会議、NPO 法人福祉ネットだんだんネ) 7団体に。
 - ・ 実績報告書を提出 (3/12)
- 国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル in しまね 子どもアート Day
 - ・ 実行委員会への参画 (4/5)
 - ・ 寄付者への報告文書作成・発送

事業 4. その他団体の目的を達成するために必要な事業

- **第6回 都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査**
 - ・ 目的：自治体におけるNPO等との協働環境の整備状況や市民・NPOの参画度、関連情報の公開度を明らかにする。
 - ・ 対象：都道府県、都道府県庁所在地市、政令指定市を中心とした中核市、ほか調査協力組織から調査希望のあった計102程度の自治体
 - ・ 調査方法：ウェブサイト等で公開されているデータをもとに、協働のための指針や条例の策定状況やNPOとの協働実績などを調査し、調査事務局を中心に定めた評価基準に従って採点。
 - ・ 調査結果の公表：本年春に調査報告書としてまとめデータ発行、ウェブサイトにて概要を掲載、そのほか各地で開催する報告会・セミナー等で公表。
 - ・ 調査スケジュール：
 - 2/10 ふるさと島根定住財団との打ち合わせ
 - 2/10～2/17 内部での調査・調査票の作成
 - 2/11 松江市へ依頼文を送付し協力の承諾を得る
 - 2/17 内部打ち合わせ (調査票について)
 - 2/19 松江市へ調査票を送付
 - 3/15 松江市から回答
 - 3/16 内部打ち合わせ・市へのヒヤリング (調査票について)
 - 3/16～3/18 調査票修正・集計シート入力作業
 - 3/18 最終確認データ送付
 - ・ 従事者：松江NPOネットワーク3名 (竹田・毎熊・原田)

● **松江市文化芸術振興計画(案)について地域振興課と文化関係者による意見交換会の実施に関するコーディネート**

- ・ 1月10日(日) 協議
参加者：大隅(松江音楽協会)、竹田・原田(松江NPOネットワーク)
- ・ 1月13日(水) 協議
参加者：園山(あしぶえ)、大隅(松江音楽協会)
竹田・原田(松江NPOネットワーク)
- ・ 2月11日(木) 意見交換会 準備会
参加者：園山(あしぶえ)、中島(おやこ劇場松江センター)
大隅(松江音楽協会)、渡邊(松江プラバ少年少女合唱隊)
石橋(市民劇場)、加藤(山陰フィル)、竹田(松江NPOネットワーク)
- ・ 2月12日(金) 意見交換会
参加者：松江市地域振興課 3名
大隅(松江音楽協会)、石橋(市民劇場)、加藤(山陰フィル)

● **山陰地域の NPO 法人に関する活動調査**

「社会ネットワークと非営利組織研究プロジェクト」(代表 鈴木純神戸大学大学院経済学研究科教授、宮垣元慶応義塾大学総合政策学部教授)が、山陰の全NPO法人を対象に、活動の実態や組織運営の状況、他の組織との協働などに関するアンケート調査をおこなうことになった。その調査に対し、当ネットワークへ協力依頼があり、現在準備を進めている。なお、当ネットワークのほか、(公財)ふるさと島根定住財団、(公財)とっとり県民活動活性化センターも調査に協力し共に取り組んでいる。

〈スケジュール〉

7/19 概要打ち合わせ(依頼者、定住財団、竹田、原田)

7/20 概要打ち合わせ(依頼者、定住財団、竹田、原田)

9/9 調査票意見交換(依頼者、定住財団、活性化センター、竹田、原田、)

今後の予定：調査 10月～11月

集計・分析 11月～年度内